

由良川水系・二級水系河川整備計画検討委員会  
第29回資料

二級河川佐濃谷川水系

(パブリックコメントの結果等)

平成30年1月29日

京都府

# 1.パブリックコメントの結果について

## ■府民意見の募集

◇実施期間:平成29年12月19日(火)～平成30年1月9日(火)《約3週間》

◇周知方法:京都府公報による公示

パブリックコメントの実施

記者発表、京都府ホームページへの掲載(※京丹後市ホームページからもリンク設定)

◇縦覧場所 (4箇所)

京都府建設交通部河川課、関係土木事務所(丹後土木事務所)

関係市(京丹後市<網野庁舎、久美浜庁舎>)

◇パブリックコメントに係る資料設置 (18箇所)

府民力推進課、府民総合案内・相談センター、各広域振興局総合案内・相談センター、  
各府税事務所、自動車税管理事務所、京都学・歴彩館、消費生活安全センター

計22箇所

## ■関係機関との事前協議

◇協議先:経済産業省近畿経済産業局、

京都府関係部署(環境部、農林水産部、建設交通部、教育委員会)

関係市(京丹後市)

## パブリックコメントの結果について

## ■ 縦覧結果

◇ 閲覧者数： 0 名

◇ 府民意見： 1 件(2項目)

(参考)ホームページの閲覧者数(ページビュー数)

河川課	77
京丹後市	145

※ 佐濃谷川のパブリックコメント専用ページにおけるビュー数

## ■ 府民意見

項目	内容	説明又は対応
府民意見	平田地区では、頻繁に洪水が発生していますので、この整備計画により、洪水が少なくなるようお願いします。	<p>&lt;記載内容の変更なし&gt;</p> <p>二級河川佐濃谷川水系河川整備計画では、近年洪水被害の著しかった平成16年台風23号と同規模の出水(概ね5年に1回程度の降雨規模に相当)に対し、人家浸水被害の解消を図ることを目的としており、整備計画により河川の整備を進めていく。</p>
	佐濃谷川の水を農業用で使用しているので、工事の段階には調整をお願いします。	<p>&lt;記載内容の変更なし&gt;</p> <p>二級河川佐濃谷川の河道掘削・築堤等により農業水利施設に影響が懸念される場合は、当該施設管理者と調整の上、施工することとします。</p>

## ■ 事前協議結果(要望)

項目	内容	説明又は対応
要望	<p>工事や整備区間が優良農地等にかかる場合は、優良農地の保全と基盤整備の調和を図るため、計画段階から関係機関と調整をするとともに、既存の営農形態に支障の無いようにしてください。</p>	<p>&lt;記載内容の変更なし&gt;</p> <p>計画段階から農林部局や京丹後市などの関係機関と調整し、できるだけ既存の農地保全を図ることとします。</p>
	<p>今回の河川改修区間において、小規模な農業水利施設が多数存在しますので、河道掘削・築堤等により農業水利施設への影響が懸念される場合は、当該施設管理者と調整の上、実施してください。</p>	<p>&lt;記載内容の変更なし&gt;</p> <p>河道掘削・築堤等により農業水利施設に影響が懸念される場合は、当該施設管理者と調整の上、施工することとします。</p>

## ■ 事前協議結果(表記)

項目	内容	説明又は対応
表記 (p4、4行目)	「経年的に見ると、第一次産業はほぼ変化ないが、第二次産業が減少し、第三次産業は増加傾向にある。」と書かれているが、第一次と第二次は同様の傾向を示している。(むしろ下げ比率では第一次の方が大きい。)	指摘の内容について、以下のとおり修正します。 →「経年的に見ると、第一次産業は、ほぼ変化ないが、第二次産業が減少し、…」を「経年的に見ると、第一次産業及び第二次産業は減少し、…」に修正
表記 (p4、7行目)	原案の表現については修正が必要である。 (原案)流域には、国の指定重要文化財である円頓寺… (修正案)流域には、国の重要文化財に指定されている円頓寺…	指摘の内容について、以下のとおり修正します。 →「流域には、国の指定重要文化財である円頓寺」を「流域には、国の重要文化財に指定されている円頓寺」に修正
表記 (p9、2行目)	「近年の経年変化では、BODは0.5mg/lで推移」とあるが、図1-12と整合しておらず修正等が必要	指摘の内容について、以下のとおり修正します。 →「近年の経年変化では、BODは0.5mg/lで推移」を「近年の経年変化では、BODは0.5mg/lから1.0mg/lの間で推移」に修正
表記 (p17、8行目)	想定しうる最大規模の洪水による浸水想定区域図を作成する旨、追記してください。	指摘の内容について、以下のとおり修正します。 →「現在、流域における水害リスクを適切に評価できるよう、想定し得る最大規模の洪水による浸水想定区域図の作成を進めており、流域全体で当該水害リスク情報が共有できるよう努める。」を本文に追記

表記に係る内容は、指摘のとおり修正又は追記します。

## 2. 河川整備計画策定のスケジュール

資料 3

